

完成イメージ

■広島駅新駅ビル 屋上広場



屋上広場は、7階から9階まで重層的につながり、広島を訪れる方々や地域の方々に、賑わいや交流、憩いなど様々なシーンでご利用いただく空間とします。穏やかな広島の風景をアースカラーで表現します。

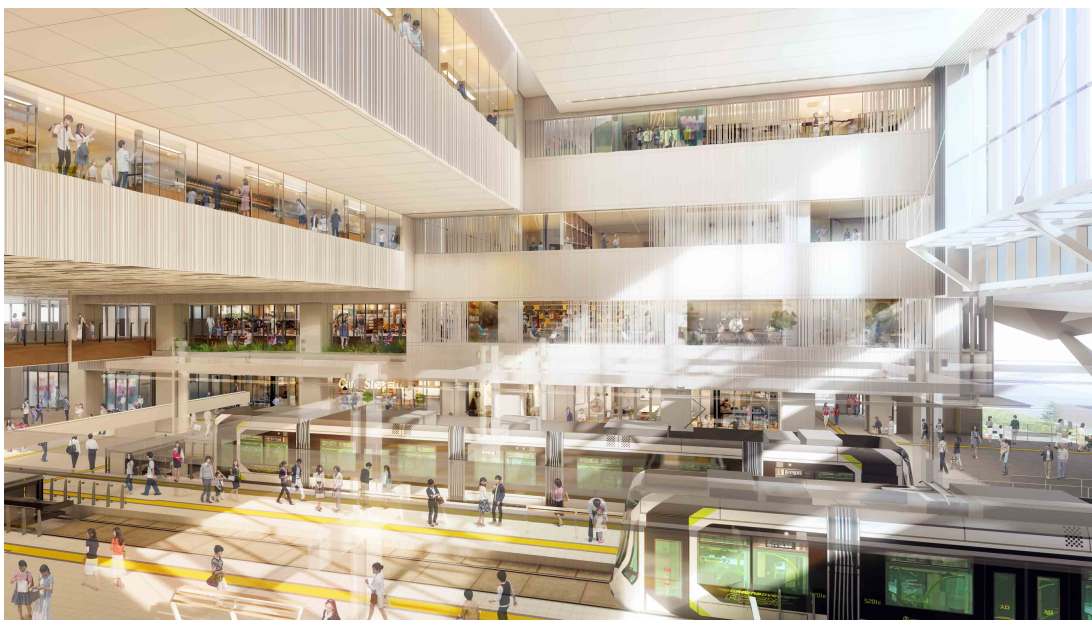
7階屋上広場中央部は路面電車駅前大橋ルートの直上のロケーション。雁木状の大階段と広場を設け、路面電車や広島の街を眺めたり、屋外イベントや憩いの場として利用したりできる空間としていきます。

■広島駅新駅ビル 2階フロア・路面電車乗降場



2階広場は、駅ビルに路面電車が進入しJR広島駅と繋がる最も象徴的な空間。大きなガラス面から太陽の光が降り注ぎ、穏やかな川の水面のような内装や、水辺にせり出す雁木のようなテラスなど、たくさんの広島を感じられる空間としていきます。

さらに商業施設のテラスやガラス面からの賑わいが広場に滲み出すことによって、商業施設と広場が融合し賑わいある空間を演出します。



(参考)「雁木」について
鷹の群れが斜めに並んで飛行する様子から名づけられた階段状の構造物を指し、広島においては、かつて船舶が水辺に寄り付くための施設として利用されていました。現在では、イベント等で人が滞留できる空間としても活用されています。

